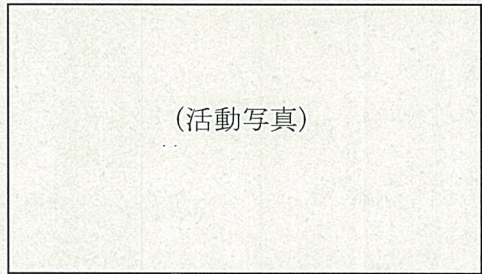


平成22年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	竹藪景観形成事業と竹の活用による地域農業の活性化
事業主体 (連絡先)	川路地区マネジメント事業推進協議会 竹部会長 関島 晟 (0265-27-3624 もしくは 090-8733-3749)
事業区分	農業振興と農山村作り、環境保全と景観形成
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,531,494 円 (うち支援金: 2,014,369 円) 2,014,000

事業内容

- 1)竹藪の整備 (竹の伐採) 実施面積≒0.015 k m²
 - 2)整備により出てきた竹の活用
 - ・竹チップ化 ≒ 60 t (目測)
 - ・堆肥化
 - ・そのまま農地へ散布
 - ・竹粉化 ≒ 1,500kg
 - ・乳酸発酵させ飼料化
 - ・竹粉の真空パック化 ≒ 600kg
 - ・真空パック機の購入
- 第1年目として、竹粉乳酸発酵化の商品化に主力を置いて活動した。



【 〇 】

自己評価 (事業実施率) 【 B 】

事業効果

- 1)地区内に於いて、地主が積極的に竹藪整備する気運が出てきた。
- 2)竹粉飼料による効果が養豚農家で出た。
(子豚の死亡率低下により出荷頭数向上≒15%)
- 3)竹チップ肥料を投入することによる味、成長の促進。定量評価はこれから実施。

【目標・ねらい】

- 景観保全
- 竹の有効活用
 - └ 竹チップー肥料
 - └ 竹粉ー飼料
-
-

自己評価 (目標達成率) 【 B 】

今後の取り組み

- 1)竹藪整備、竹活用 (竹チップ、竹粉) について、事業としての仕組みの構築
 - そのために
 - ①竹チップ、竹粉について、定量的な評価の実施。→関係機関に依頼をしている。
 - ② ①を基に、さらなる活用の発展性を模索し、チャレンジしていく。
 - ③ 安定供給のための研究を進める。(製作技術、体制)

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。

91
88



